

⑥課題:小豆に含まれる発癌抑制性ジテルペノイドに関する研究

代表者:長崎県立大学・看護栄養学部・細胞生化学・教授

四童子好廣

目的

小豆の発癌抑制物質(ジテルペノイド:GGA)含量を求めることにより、日常食材としての小豆類による癌予防の可能性を検討することを目的とした。

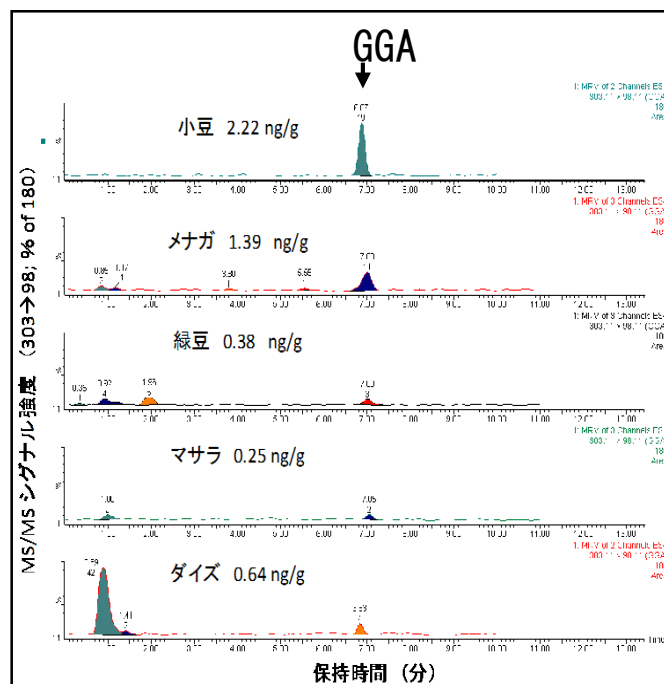
成果

①ささげ属の発癌抑制物質(GGA)の分析

- ・右図のとおり、分析したササゲ属の豆類の脂質抽出物すべて、発癌抑制性のジテルペノイドであるGGAが検出された。
- ・その含量は、小豆が最も高く2.22 ng/g程度、次に長崎県対馬の在来種メナガが比較的高い値を示した。

②産地や製造者の異なる小豆の発癌抑制物質(GGA)の分析

- ・産地や製造者の異なる市販の小豆のGGA含量を分析したところ、中納言で4.6 ng/g、大納言で6.7 ng/g程度のGGAが検出された。



ササゲ属豆類の脂質抽出物中に検出されたGGA